[illegible]

一九三〇 七一八 No.2

木材勞働者 第二号

関東木材労働組合本部発行

俺達は何に戰ひつゝあるか？

先づ自己批判を忘るな！

経済的力資本家勢に依る救人的な不当賃金に出面して力強く労働組合としての戦ひを戦ひつゝあるかゝ、俺達は自分自身を正確に評価する勇敢でなければならない

吉東省本部報告

日本資本主義の発展は産業に於ける其の特殊な性質と俺達は否応なしに決斗しなければならない その点はセネストをめぐる闘争の外は絶対ない このセネストこそは右翼中間派見得坊連の敵てしし得るものではない 俺達産業勝利までつゝ八らうとする俺のみかなし得るのだ 所が大正五年関東黄金時代の方後年議のセネスト敗北時代と比べて俺達の陣営は未だ強化されてゐない

三・一五・四一六以来受けたる暴圧未リにヒトかたのだ たゞか俺達には必ず勝利してはならない

工代会議の重要構成体として倒れるものとせネストへと進まねばならぬ 後人は必ずや俺達の死屍を乗越へて最後の勝利を得るまで闘ふのだ

争議団と組合本部に

独犬カ三ぐ

MOKUJAIRODOSHA

十六日午後何にかかぎつけようとして強人と居坐りになつてゐた渋崎の犬共は突如工事場に乗込み行つて聞きたい事があるとて又ゆして組合本部代表渋崎君と関長坂内君以外五人を連れて行き強かう様子を見に行つた事前の小出君と関直二名をしまつてやかへさないんだぞ

況今戻つてきた一人に聞けば国本部に共産党の旗の本とか云ふ立て書きの紙片があつたそうな それを誰か書いたか？と口実を設けて大暴圧を下さぬとも限らぬ 関東の事わかりきつてゐる卑劣的な事をする勇敢に出たは結局といふ段どりであつたのだ

法と非合法を巧妙に使ひ分けて全木協労働者大衆の最後の勝利までつゝ八らうとする俺達関東かゝ手の作戦にひかゝつてたまるものか！

俺達には最後の五分間か本事だ

俺達関東の全会に最も忠実に木材工場代表者会議の決議を実行したぞ！

工代会議決定の第一第二項目のセネストは完全に我が全会に依つてなされた だかゝれば俺達は全会責任をもつて前衛的役割をなせ！